



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2018/5/19発行

第46号

第1回
中央ワークショップ

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

私が作っていく夢の1年 第1回中央ワークショップ開催

5月12・13日、日本ベンジャミン人間性英才学校の第1回中央ワークショップが行われました。今回のテーマは「私が作っていく夢の1年」です。自分はどういうような人間性英才になりたいのか、この1年間でどのようにして人間性英才を目指すのかを考える時間をもちました。



今回のワークショップでは、成功のメンターをご招待し、気功とベンジャミン12段(※1)を指導していただきました。生徒たちは普段何気なく使っている体を「意識して使う」ことを体験したようです。慣れない動きやきつい姿勢もあるなかで、

痛みやさまざまな感情が出てくることもあったでしょうが、メンターの「上手くできるようにするのではなく、これを通して自分がどうなりたいのか、それを今選択してしまおう」という言葉で、生徒たちはより一層真剣に取り組みました。



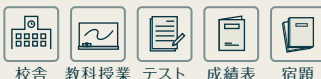
夜のオンライン講義では、人と比べて、やりたいことを「今」選択してやってみる大切さを俳優の経歴を持つメンター自身の体験から伝えていただきました。



2日目は、地球市民研修センターにカボチャの苗を植える活動をしました。これは人間性英才教育のもととなっている脳教育の創始者である、李承憲グローバルサイバー大学学長の幼少期の弘益体験(※2)にならって行われました。

ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。



※1: ベンジャミン12段とは、腕立て伏せから逆立ちで歩くまでの過程を12段階で構成したトレーニングです。体力はもちろん、自分に対する誠実さや責任感、忍耐力が養われます。
※2: 参考アニメーション
<https://youtu.be/twK9H0BLqGM>

日本ベンジャミン人間性英才学校では、体験を通して多くのことを学ぶ機会を提供しています。それは、知識だけでなく、自分で気付くその体験から学ぶことが大切だと考えるからです。今回のワークショップでは、気功を通して体で、講義を通して心でわかる時間を持つことができました。3期生がこれからの1年間人間性英才へと素晴らしく成長できるように、続けて温かい応援よろしくお願いします。